

やんばるインタープリテーション -クショップ 参加者募

- 2025年10月6日(月) 13:30~16:30
- 大宜味村農村環境改善センター 大ホール

第2回 やんばる

やんばる全員 インターブ

みんなで進めます

●プログラム(予定)

- 1. 第1回の振り返り(語りたい資源やテーマ)
- 2. 来訪者に伝えるテーマとストーリーの文案作り
- 3. インタープリテーションの方法(伝え方)の検討

ンタープリターとは、自然や文化 などの魅力を、言葉や体験を通して めてもらう役割を担う人のことで す。単に情報を伝えるだけでなく、 来訪者との対話を通じて、より深く

インタープリテーションとは!?

「インタープリテーション」とは、「見えるモ ノ」を通して「見えないコト」を伝えるコミュ ニケーションデザインです。今回は、来訪者へ、 やんばるの魅力を伝えるメッセージブックと して、「やんばるの物語」を創ります。

- ■見えるモノ:山、川、海、滝、星空、岩、鳥、花・・・
- ■見えないコト:意味、歴史、価値、背景・・・

ワークショップとは!?

参加者が主体的にテーマに関わり、体験や対話 を通して学びや発想を深める形式のコミュニ ケーションです。グループでの議論などを行い 相互理解を高めることを目的とします。



ロペロ 活動の最新情報は

「やんばるインタープリテーションノート」を □ ご覧ください!

ワークショップでは、「やんばる国立公園インタープリテーション全体計画」を検討するために、 ①やんばる3村全体 ②国頭村 ③大宜味村 ④東村の4つのエリアを対象に、地域の資源・魅力・価値など を抽出・整理し、それらのつながりを深掘りしてストーリーを取りまとめ、やんばるに通底するテーマ・メ ッセージの検討、やんばるにおける滞在体験の明確化を行います。①~④について3回ずつ開催予定です。

ワークショップの流れ

②国 頭 村 編

※赤字が今回のワークショップです!

第3回(11月頃) 第1回(9月) 第2回(10月頃) ①やんばる全体編

地域の価値や ストーリーと ストーリーを 伝え方の原案

③ 大宜味村編 掘り起こす をつくる 4)東

(骨格)を 整理する

▲①やんばる国立公園全体計画

◆②国頭村エリア別編

▶③大宜味村エリア別編

◆4東村エリア別編

【参加申し込み・お問い合わせ】

TFI

Ministry of the Environment

やんばる自然保護官事務所 TEL 0980-50-1025 (担当:田中) E-MAIL KUNIHIKO_TANAKA@env.go.jp

■(一財)沖縄県環境科学センター

担当一佐川、三部、當間

098-875-5208 ■E-MAIL yanbaru_ip@okikanka.or.jp

計画の方向性



